

# ハーモニー

No.237

2024.7月号

# HARMONY



関西ハーモニカ連盟会報

# 関西ハーモニカ連盟 2024年度組織

2024年2月11日

	部 局	部局長	部局員		
常任理事	理 事 長	吹上 晴彦	〒602-8488 京都市上京区真倉町757-107 電話 090-8482-4806 FAX 075-411-1531		21人
	事 務 局	源馬 英人	〒520-2101 大津市青山8-6-14 (兼)副理事長	電話 (FAX) 077-549-3329	
			(事務局次長) 角野まゆみ		
			西尾好美、新田真理、丸山茂生		
			(補佐理事: 松本千佳子)		
	企 画 部	小林 由美子	〒662-0046 西宮市千歳町7-42 (兼)副理事長	電話 (FAX) 0798-22-1844	
			鐘ヶ江義行(兼)、住田陽子(兼)、筒井茂義(兼)		
	事 業 部	松本 孝司	〒661-0026 尼崎市水堂町2-5-13 電話 (FAX) 06-6432-0704		
			(コンテスト委員長) 梁木 進 富久鉄男(兼)、中崎利枝子(兼)		
			(ハモ祭り委員長) 松本孝司(兼) 富久鉄男、中崎利枝子		
事務局			(活性化促進委員長) 小川未佐子 住田陽子(兼)、服部恵美子		
			(補佐理事: 小野浩子、雑賀健、羽田勝彦)		
	編 集 局	鐘ヶ江 義行	〒520-0528 大津市和邇高城426-36 電話 (FAX) 077-594-1374		
			(編集局次長) 岩本洋之 岡本修子、筒井茂義(ホームページ担当) 中崎利枝子(兼)、西尾好美(兼)		
			(補佐理事: 北村サユリ、竹内寿子)		
研修部	研 修 部	あらいなおこ	〒604-0951 京都市中京区富小路通二条上ル668 電話 (FAX) 075-231-7207		
			住田陽子、田口史朗		
			(補佐理事: 小林希久子、西本豪介、藤野つるみ)		
会計部	会 計 部	木ノ山 洋子	〒617-0006 向日市上植野町南小路26 電話 (FAX) 075-921-6588		
			住田陽子(兼)		
理 事	青木鈴子、稻垣裕子、井上孝子、内田常雄、小野浩子、金丸寿夫、加納克芳 河合幸子、北村サユリ、木原淳、黒谷マス子、源馬恵子、小林希久子、小林美津子 雑賀健、佐藤長、園真佳、高阪他美子、高山美千代、竹内寿子、谷口昌子 永野富康、新山ミツ子、西本豪介、羽田勝彦、羽原伸示、林和子、藤野つるみ 保理江元子、松岡郁子、松本忠義、松本千佳子、和谷篤樹		33人		
会計監査	松岡郁子			1人	
常任顧問	梅田恒弘、後藤貞男、寺村安雄、仲村眞、村上博昭、もり・けん、吉村則次			7人	
顧 問					
特別顧問	斎藤壽孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、和谷泰扶			5人	

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <https://kansai-harmonica.org/>

## 入会のご案内

入会金：1000円（団体は1団体1律1000円）

年会費（1月から12月）：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員（30歳未満の方）1000円

団体会員（3名以上の団体で1名につき）1000円、贊助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きな方なら、  
吹く方、吹かない方、上手な  
方、下手な方、上手になりた  
い方、ニュースだけほしい方  
等、どなたでも入会できます。



## CONTENTS

目次

# 関西ハーモニカ連盟会報 Harmony 第237号

(2024年7月号)

発行部数 400 毎年1、4、7、10月に発行（送付はそれぞれ前月中下旬）

## 理事長スローガン「つぎにつなげる」

お知らせ	各部局	2
事務局便り	事務局	3
2024年度研修会のご案内	研修部長	あらいなおこ 4
スプリングコンサート 2024	事業部長	松本孝司 6
第34回ハモ祭り応募要項	事業部 ハモ祭り委員長	松本孝司 9
第34回ハモ祭り ソロ出場申込書様式		10
ハーモニカカレンダー	編集局	11
教室音便り「ふれあいハーモニカ島本」	小林三岐子	12
尼崎ハーモニカエコーズ 「村上浩一先生引退」ありがとうの会	雑賀 健	13
堺ハーモニカ・アンサンブル	吉村則次	14
日本ハーモニカ芸術協会 研修会・総会・春のハーモニカまつり	源馬英人	15
第1回編曲コンクール受賞 おめでとうございます	編集局	16
「行って、見て、聞いて」	岩本洋之	17
ハーモニカ・フォーラム 2024	源馬英人	18
準師範に合格	小野浩子	19
第3回全日本ハーモニカ演懐コンクール	源馬英人	19
れんめいひろば	編集局	21 22
「ハーモニカ講習会&アンサンブル発表会」 レポート	北村サユリ	23
会員異動のお知らせ 編集後記	事務局	角野まゆみ 24 25

## お知らせ

### 1. お楽しみ「ハーモニカ交流会」(最終のご案内)

連盟主催のハーモニカ交流会は7月7日（日）、新大阪のココプラザ（大阪市青少年センター）で開催されます。若干の追加募集を致しますので、参加ご希望の方は下記まで連絡下さい。（会報236号16 & 17ページも参照ください）

連絡先：関西ハーモニカ連盟事業部 小川未佐子 TEL：078-583-5545

### 2. みんな集まれ！「8月2日はハーモニカの日」

全日本ハーモニカ連盟を中心に全国各地で「8月2日ハーモニカの日」に色々な行事が計画されています。関西ハーモニカ連盟では下記の行事を開催致しますので未経験者もお誘いの上、ハーモニカの音色をお楽しみください。

#### 「フリーステージ ハーモニカの日」

日 時：2024年8月2日（金）11：00～19：00（ご自由な時間にお寄りください）

場 所：西宮市夙川公民館 阪急夙川駅南約100m JR さくら夙川駅北約150m

入場料：無料 出入り自由です。観覧時間の規制も有りません。

但し、ステージでの演奏希望者は1000円/1人（順次受付致します）

ピアノ使用可、CD 再生装置有り。

問合せ：関西ハーモニカ連盟事業部 松本孝司 TEL：06-6432-0704

### 3. 関西ハーモニカ連盟第2回、第3回研修会のお知らせ

2024年度研修会の第2回および第3回の詳細が決まりましたので、4、5ページに掲載しています。関西ハーモニカ連盟会員のみならず多くの方がレベルアップを目指して参加されるよう申し込みをお待ちしています。尚、申込用のFAX様式（5ページ）の送付先を西本豪介から田口史朗に変更しましたのでご確認くださいますようお願い致します。

### 4. 「第34回関西ハーモニカ祭り」の申込開始のご案内

10月12、13日（土・日）に開催される第34回関西ハーモニカ祭りの応募要項を9ページに掲載しています。申込用紙は10ページにソロ申込書を掲載し、アンサンブル申込書（A3サイズ）は本会報に同封しています。

申込期間を7月1日～7月31日としていますのでお忘れなきよう応募ください

## 会員の異動に関する連絡、 連盟の組織に関するお問合せ等について

角野まゆみ

関西ハーモニカ連盟では2024年度より従来の組織部業務を事務局の組織担当が執行いたします。会員の異動ならびに変更等の連絡・問合せ先は本誌24ページの「会員異動のお知らせ」に記載しておりますのでご確認下さい。

## 常任理事会報告

新田真理

### 2024年第2回常任理事会報告

日時 2024年3月11日(月) 17時30分より

場所 KOKO PLAZA 505号室

議事

1. 報告 理事長および各部局
2. 議題 スプリングコンサート2024について

### 2024年第4回常任理事会報告

日時 2024年5月27日(月) 17時30分より

場所 KOKO PLAZA 405号室

議事

1. 報告 理事長および各部局
2. 議題 (1)ハーモニカ交流会について  
(2)「8月2日はハーモニカの日」の行事開催について  
(3)西日本ハーモニカコンテストについて  
(4)連盟ホームページの運営について

### 2024年第3回常任理事会報告

日時 2024年4月15日(月) 17時30分より

場所 KOKO PLAZA 405号室

議事

1. 報告 理事長および各部局
2. 議題 (1)ハーモニカ祭りについて  
(2)会報「ハーモニー」について  
(3)連盟ホームページについて  
(4)スプリングコンサート2024について  
(5)団体会員構成員の統一見解について

# 2024年度 研修会のご案内

研修部長 あらいなおこ

## 第2回研修会

会 場：西宮市民会館1階会議室

西宮市六湛寺町10番11号 電話0798-33-3111

阪神西宮駅市役所口改札北へ徒歩1分・JR 西宮駅南出口、西へ徒歩約10分

研修時間：14:00～16:30

参 加 費：会場にてお支払い下さい。 会員 1,500円、非会員 2,500円

人 数：50名（先着順、予約が必要です）

申込先：田口史朗 FAX 72-287-1244

## 第2回研修会

<日 程> 9月8日（日）

<講 師> 和谷泰扶（クロマティックハーモニカ奏者・当連盟特別顧問）

<内 容> テーマ「知らなきゃ損する和谷泰扶のハーモニカ基礎講座」

みんなで奏でる「パッヘルベルのカノン」

<ご持参していただくハーモニカ> C、F、クロマティック

<講師プロフィール>

和谷泰扶（わたしやすお）京都生まれ。同志社大学商学部卒業。トロッシンゲン市立音楽院卒業。1988年・89年国際コンクールにて第1位受賞。1991～2002年ホーナー・コンセルヴァトリウム主任講師。1996年「村松賞」「京都府文化賞奨励賞」「バロックザール賞」受賞。サイトウ・キネン・フェスティバル松本に出演。小澤征爾指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団の公演など国内外のオーケストラと共に演奏。シンガポール、台湾、香港などでリサイタル及び講習会を行う。2004年文化庁芸術祭参加。2005年より洗足学園音楽大学講師。2006年より三井住友海上文化財団の事業「地域住民のためのコンサート」にハーモニカ・トリオ（チェロ・ピアノ）として参加。2008年より横浜・聖光学院の芸術選択講座講師。仙台クラシックや東京・春・音楽祭、金沢・ガルガンチュア音楽祭等に参加。2019年12月池辺晋一郎作曲「ハーモニカは笑い、そして沸騰する」、2023年12月「ちろそろ ちろそろ」を世界初演し好評を博す。従来のハーモニカ概念を塗り替える超絶技巧と音楽性は世界的な注目を集めている。

## 第3回研修会

<日 程> 11月10日（日）

<講 師> 吹上晴彦（関西ハーモニカ連盟理事長）

<会 場> 愛日会館 大阪市中央区本町4-7-11

<内 容> テーマ「私が心がけていること」・・・譜例説明、演習

公開レッスン・・・ご希望の場合（研修申込時に曲目・使用ハーモニカを明記）

楽譜は当日ご持参、レッスン料は研修参加費に含む

<ご持参していただくハーモニカ> C、C<sup>#</sup>、A m

・キャンセルされる場合は早めに連絡ください。当日のキャンセルについては、会費を頂戴しますのでご了承ください。

### 関西ハーモニカ連盟 研修会申込書（個人）

(会員番号)

(氏名)

(連絡先電話)

( )

ご希望の回を○で囲んで下さい

第2回 第3回 研修会に参加する

### 関西ハーモニカ連盟 研修会申込書（団体）

(団体番号)

(教室・サークル名)

(代表者名)

(連絡先電話)

( )

ご希望の回を○で囲んで下さい

第2回 第3回 研修会に参加する

団体会員氏名欄

参加者計 名


# スプリングコンサート 2024

事業部長 松本孝司

2024年3月30日（土）、大阪市中央公会堂（以後は当公会堂と略す）で、連盟主催のスプリングコンサート2024を実施しました。2019年5月にスプリングコンサートを実施しましたが、以後はコロナ禍のため開催できず、やっと今回、開催できました。連盟は当公会堂で、1995年にハーモニカ祭り、2015年にスプリングコンサートを実施しています。今回で3度目にあたります。当公会堂は国指定重要文化財なので、舞台上で打楽器を利用できない等、各種の制限事項に対応しての運営でした。

当公会堂ホールは、800名超のご来場者で溢れました。連盟会員の総数580名を考慮すると、会員以外で多くのハーモニカ愛好者の方々がご来場になりました。ご来場全てのお客様に、お礼を申し上げます。

コンサートは吹上理事長の開会挨拶で始まりました。連盟活動の理事長スローガンは「つぎにつなげる」、コンサートのキャッチフレーズは「未来につながれ！ハーモニカの音色」です。コンサートの主な出演者は、これからを担う若い世代です。

プログラムは、複音、クロマチックハーモニカのソロ・アンサンブルで第一部と第二部の構成です。各奏者の方々は見事な技や詩情を表現されました。最後は、楽曲「you are my sunshine」の演奏に、お客様の手拍子で盛り上がり、実に4時間越えの大演奏会になりました。終演後、出演者との懇親会を設け、複音ハーモニカ、クロマチック奏者との絆を深める機会になりました。

第一部、二部の演奏者は、下記の方々です。（敬称略）

## <第一部>

特別出演 幼稚園児のみなさん：

学校法人泉光学園 幼保連携認定こども園 せんこう幼稚園

幼稚園型認定こども園 学校法人 扶桑学園 堺北幼稚園

アンサンブル・ハモニ館： 指揮 小林由美子

西本豪介、住田陽子、田中廣美、山本知子、大谷和代、角野まゆみ

松本千佳子、居上文代、珠玖靖子、富久鉄男、岡本幸子、田口史朗、

小林美津子、加納克芳、小林希久子、吹上晴彦

園 友栄（クロマチック・ソロ）

小林希久子（複音・ソロ）

コトヒメゴト：あらいなおこ（クロマチック）、黒田かなで（バイオリン）、井川ユミコ（アコーディオン）

ザ・トリプルロックス：大内友哉（コード）、水野隆元（複音）、有野剛（バス）

## <第二部>

ヴェキアス：小林希久子、岸元彩（複音／クロマチック・デュオ）

岩間朱美（複音・ソロ）

徳永有生（クロマチック・ソロ）& 多田恵美子ジャズピアノトリオ（多田恵美子、大西ノリフミ、

佐々木研太)

山下 伶 (クロマチック・ソロ) & 多田恵美子ジャズピアノトリオ

徳永有生&山下 伶 (クロマチック・デュオ) & 多田恵美子ジャズピアノトリオ

なお、演奏曲名は、連盟ホームページのプログラムをご参照ください。

—以上—

## スプリングコンサートを終えての雑感

梁木 進 (スプリングコンサート2024実行委員長)

私は、梁木進は、連盟の事業部長職を、若くてバイタリティーのある方に譲りたくて、2024年2月11日の総会で事業部長を退任しました。今回のスプリングコンサートは、1年前から取り組んでいた行事であり、新事業部長へ一任すると大変なので、退任後も継続して取り組みました。スプリングコンサートを無事に終えて、個人的な思いが、次から次に出てきました。この誌面に述べたいと思います。

スプリングコンサートは2024年3月30日（土）大阪市中之島中央公会堂で行われた。コンサートは、事業部の5つの大イベント（ハーモニカ祭り、交流旅行、合宿交流会、西日本ハーモニカコンテスト、特別コンサート）の一つとして、2年毎に実施しております。実は2年前に実施することになっておりましたが、コロナ渦の中で中止となり、第8回は4年ぶりの開催となりました。私は事業部の5つのイベントを実際に20年継続したわけで、スプリングコンサートは、私の事業部長最後の仕事として肝いりのイベントでした。今回は特に吹上理事長、源馬副理事長その他多くの常任理事の惜しみない協力を得て大成功に終わることが出来ました。しかし何より成功の要因は、関西ハーモニカ連盟会員の皆さんと多くのクロマチックハーモニカ愛好者の皆さんのチケット購入です。おかげ様で当日の入場者が指定席、自由席、幼稚園と引率者合わせて800名超えでした。大入り、満席です。万々歳です。

満席の中、出演者も最高のパフォーマンスで演奏をしてくれました。東京の大きな演奏会でも揃わないメンバーが、このスプリングコンサートの為に再結成し出演に臨んでくれました。これは理事長及び小林現副理事長の力添えもあって実現できたと思っております。

クロマチックハーモニカの大御所徳永延生先生、和谷泰扶先生の若い一番弟子の演奏また関西ハーモニカ連盟の若い希望の星の大活躍は、今後、大輪の花を咲かせてくれることでしょう。複音ハーモニカとクロマチックハーモニカが融和なムードで今回のコンサートを盛り上げたのも、どこの演奏会にも見られないことだと思います。

最後になりますが当日の会場での整理整頓、800人の誘導、その他影の力になって下さった皆さんに感謝申し上げます。今年度から新事業部長を松本孝司さんにバトンタッチします。西日本ハーモニカコンテストのみ、委員長として残留することになっております。今後、私に代わり、新事業部長の応援をよろしくお願ひいたします。

長きにわたり、ご支援をいただきありがとうございました。

## スプリングコンサートを鑑賞して感じたこと

### 観客の皆さんから

初めてのスプリングコンサートの鑑賞でした。感想は次の4点です。

- 1、ハモニ館の演奏で、各パートのハーモニカの紹介があった。複音ハーモニカ以外（クロマチック、オクターブ、バス、コード、ホルン等）の紹介と音色の紹介が良かった。毎回紹介すればハーモニカの理解が出来て良いと思います。
- 2、最初に幼稚園児の演奏があったが、幼稚園児の出演は、グッドアイディアだと思う。園児にハーモニカの楽しさを知って貰える機会が出来てファン増加に役立つと思う。
- 3、クロマチックハーモニカの演奏が多かった。複音ハーモニカの普及にも考慮してほしい。
- 4、選曲については、バランスが取れているが、ポピュラーな曲や演歌がもう少しあったら良いと思う。（雑賀 健）

初めてのスプリングコンサートを聞いて、流石にプロは違う。聴き応えのある4時間があつと言う間に過ぎ、充実感一杯でした。日頃のコンサートとは中味が違う、自分へのご褒美の時間でした。こんな音を聞きなさい、こんな演奏を目指しなさいと、高い目標を目指す気持ちを奮い立たせる、貴重な時間になりました。（辻 三代子）



1. 大阪市中央公会堂 2. 満員の客席 3. 華やかなフィナーレ 4. ハモニ館アンサンブル 5. 幼稚園児の合奏

# 第34回 関西ハーモニカ祭り

## 応募要項

日時：2024年10月12日(土) 11:00開演 17:00終演(予定)

10月13日(日) 10:00開演 17:00終演(予定)

会場： 大阪市立青少年センター 通称：ココプラザ 2Fホール  
大阪市東淀川区東中島1-13-13 (TEL06-6370-5421)

### 申込方法

★ソロ・アンサンブル出演申込書(アンサンブルの紹介文を含む)を、下記の送付先まで郵送して下さい

★土・日の開催ですので出演希望日を○印して下さい。土・日、両日のどちらでも良い場合は、どちらの方に○印をして下さい。なるべく希望に沿うように致します。土・日のどちらかに偏った申し込みが多い場合は、先着優先とさせて頂きますので、その点ご理解願います

★ソロ・デュオは1曲5分以内、トリオ・アンサンブルは1組2曲又は8分以内。

### 演奏時間

2024年7月1日(受付開始)～7月31日(受付締切) 厳守

※分担金の振込みの確認をもって受付とします。

### 申込書送付先

松本孝司 宛 〒661-0026 尼崎市水堂町2-5-13

※規定の申込書以外の文書や口頭による申し出や、FAX等での申し込みは受け付けませんので、ご注意願います  
演奏者・曲名・作曲者等は、必ずフリガナをつけて下さい

### 分担金送付先

郵便振替口座 00950-8-326536

口座名 木ノ山 洋子  
※同封の振込み用紙に必要事項を漏れなくご記入の上、出演分担金をお振込み下さい

### 稽査・演奏条件・分担金

☆ソロ	当連盟の個人会員又は準会員に限る 身体障がい者、及び高校生以下は無料 (当連盟の会員を問わない)	6,000円
☆デュオ		8,000円
☆トリオ		10,000円
☆アンサンブルA	(4～6名)	12,000円
☆アンサンブルB	(7～10名)	14,000円
☆アンサンブルC	(11～15名)	16,000円
☆アンサンブルD	(16～25名)	18,000円

(伴奏用のピアノは5,000円、CDは2,000円のご負担をお願いします。)

※マイクは10本までです。バスハーモニカ等で内蔵マイクを使用される方には、標準ジャックでオス端子を準備します。

※伴奏にCDを使用される方は、1ヶ月前の9月12日までに送付して下さい。

CD送付先 〒661-0026 尼崎市水堂町2-5-13 松本孝司 宛

舞台は基準(舞台有効面積を1人1坪にして許容人数は25名。人数配置は、横8人で3列)を目安にしてご利用ください。

関西ハーモニカ連盟

第34回 関西ハーモニカ祭り

ソロ出演回申込書

(ソロ専用用紙)

申込締切日 2024年 7月 31日(水)

開催日 2024年10月 12、13日 分担金 6,000円

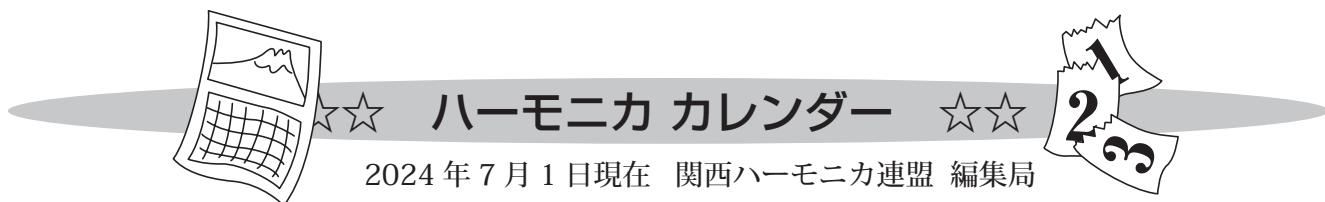
提出者名 \_\_\_\_\_

提出者住所 〒 \_\_\_\_\_

連絡先電話番号 ( ) - ( ) - ( )

(ふりがな) 演 奏 者 名		会員番号 _____		
種 別	<input type="checkbox"/> 複音 <input type="checkbox"/> クロマチック <input type="checkbox"/> その他ソロ ( )			
(ふりがな) 曲 名				
(ふりがな) 作曲者名	必ず記入下さい			
(ふりがな) 編曲者名	必ず記入下さい			
演奏時間	分      秒	マイクロフォン	<input type="checkbox"/> スタンド	<input type="checkbox"/> 手持ち
譜面台	<input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要	ハーモニカ置き台	<input type="checkbox"/> 不要	<input type="checkbox"/> 必要
伴 奏	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ピアノ <input type="checkbox"/> CD	<input type="checkbox"/> その他 ( )		
アンサンブルにも出演される方は右欄に アンサンブル名を記入して下さい。				
出演希望日について、下記のいずれかを○で囲んで下さい。 希望日 ①「12日（土）」 ②「13日（日）」 ③「どちらでも良い」 (但し、希望に沿えない場合があります。)				
連絡事項				
伴奏用のピアノは5,000円、CDは2,000円の負担お願いします。				
[お願い事項]	ソロ演奏者はマイクに向かってお話されないように！ 譜面台でお顔がかくれないように高さを調節して下さい！			

出演申込書送付先： 〒661-0026 尼崎市水堂町2-5-13 松本孝司 宛

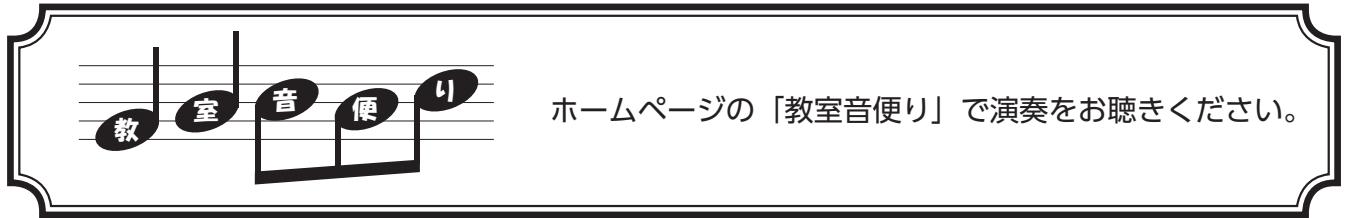


## ハーモニカ カレンダー

2024年7月1日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局

日 時	主催者・演奏会の名称	会場・費用・お問い合わせ先
<b>7月</b> 7日(日) 10:00～16:00	関西ハーモニカ連盟主催 ハーモニカ交流会2024	大阪市東淀川区 大阪市立青少年センターココ プラザ エクスプレス・ココ 有料 【問】小川未佐子 078-583-5545
7月 7日(日) 13:30～	三井住友海上文化財団、三郷町 主 催 和谷泰扶ハーモニカトリオ(チェ ロ・ピアノ)	奈良県三郷町 文化センター文化ホール 有料 【問】文化センター 0745-72-4461
7月 13日(土)	徳永教室主催 徳永教室発表会	大阪市北区 E.S.Arrow 【問】徳永延生 090-3723-0705
7月 21日(日)	H企画主催 (連盟後援) 梁木教室発表会	大阪市東淀川区 大阪市立青少年センターココ プラザ 【問】梁木進 090-8655-6045
7月 28日(日) 15:00～17:00	デュオ・ユットラ主催 デュオ・ユットラ ライブ	大阪市淀川区十三本町 2-3-15 ドリームロード 有料 【問】吹上晴彦 090-8482-4806
<b>8月</b> 2日(金) 11:00～19:00	関西ハーモニカ連盟主催 「フリーステージ ハーモニカの日」	西宮市夙川公民館(入場無料、出演1000円/組) 【問】松本孝司 06-6432-0704
8月 8日(木) ～11日(日)	第14回アジア太平洋ハーモニカ・フェ スティバル	中国江蘇省江陰市 華西村竜希国際ホテル 【問】全日本ハーモニカ連盟ホームページを参照
8月 18日(日) 11:00～16:00	ハモニ館主催 ハモニ館納涼コンサート	大阪市淀川区十三本町 1-16-20 グランドサロン 十三 有料(要予約) 【問】吹上晴彦 090-8482-4806
<b>9月</b> 8日(日)	関西ハーモニカ連盟主催 第2回連盟研修会(講師:和谷泰扶)	西宮市 西宮市民会館 有料 【問】田口史朗 072-287-1244
9月 23日(月・祝) 12:30～15:30	日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会主催 第1回研修会	大阪市東淀川区 大阪市立青少年センターココ プラザ 【問】梁木進 090-8655-6045
<b>10月</b> 12日・ 13日 (土・日) 両日	関西ハーモニカ連盟主催 第34回 関西ハーモニカ祭り	大阪市東淀川区 大阪市立青少年センターココ プラザ エクスプレス・ココ 【問】松本孝司 06-6432-0704
<b>11月</b> 10日(日)	関西ハーモニカ連盟主催 第3回連盟研修会(講師:吹上晴彦)	大阪市中央区 愛日会館 有料 【問】田口史朗 072-287-1244
<b>12月</b> 8日(日)	木原教室 主催 第22回ハーモニカの集い	宇治市 ふりーすペーす宇治日和 【問】木原 淳 0774-23-6631
<b>2025年</b>		
<b>2月</b> 11日 (火・祝)	関西ハーモニカ連盟主催 2025年度『定時総会』	本ホームページに掲載予定
2月 15日(土)	全日本ハーモニカ連盟主催 第4回 全日本ハーモニカ演懐コンクール	名古屋市中村区 ウィンクあいち 有料 【問】大澤龍己 090-7031-3634

(敬称略)



## ふれあいハーモニカ・島本

練習場	島本町ふれあいセンター
練習日	(第2、4水曜) (10:00 ~ 12:00)
指導者	小林三岐子先生
代表者	小林三岐子
会員数	10名



## テ・キエロ・ディヒステ ▶

## 真夜中のギター ▶

コロナ禍前の2019年、長岡京市での「関西ハーモニカ祭り」に初めて参加しました。

以前は、二つのグループで独自に活動していましたが、次第に人数が減ったため、二つを統合して、四部合奏ができるように体制を整えました。

高齢者には、病気、介護など避けがたい問題があります。コロナ禍の中、私の鬱病と重なり、数か月のブランクを余儀なくされました。しかし全員そろって活動を再開することが出来ました。

2021年には、本連盟ホームページのバーチャルハモ祭りへの参加も経験しました。ある程度の緊張感を持続できたことが、レベルアップに

も繋がったものと思います。

今年も「ハーモニカ祭り」への参加を念頭に、日々精進しています。

なお、現在は多くの方が70歳を過ぎても仕事を持つておられる世情にあります。高齢などによるメンバーの欠員に際し、新会員の確保が、ままならない状況にあります。

島本町外へ出かけるだけでなく、町内の多くの方に聞いていただく機会をと、2年前から11月に島本町歴史資料館でコンサートを開催するようになりました。2023年は12月2日に開催しました。大勢の方々に楽しんでいただけるようになり、一同とても喜んでいます。  
(小林三岐子)



# 尼崎ハーモニカエコース活動報告 (村上浩一先生引退「ありがとうの会」)

雑賀 健

去る令和6年3月9日(土)をもって村上浩一先生が尼崎ハーモニカエコースの講師をご勇退されました。先生は本年100歳になります。99歳まで現役で3つの教室の指導及び合奏の指揮をされ、2つの教室(垂水ハーモニカ友の会、NHKマリンハーモニー)も3月をもって終了されました。3月9日には尼崎ハーモニカエコースでは、お別れ会にはせずに普段通りの教室の練習の雰囲気で先生に最後の指導をして頂く企画で、服装も自由とし、合奏を先生に指揮して頂くことにしました。名称も「ありがとうの会」としました。



村上先生の指揮で合奏

開会の曲は「思い出のアルバム」の替え歌で先生にありがとうのお礼の意を表し、その後先生の指揮で4曲を合奏。続いて西田幸司先生、松本孝司会長をはじめ全5名の会員のソロ演奏を楽しんでいただきました。ゲストとして、寺村安雄さんと上垣博子さんのソロ演奏も披露されました。又、上垣博子さんより花束贈呈もありました。村上先生にお得意のセリフを入れてもらい「お富さん」と「名月赤城山」をJN7のグループが演奏しました。最後に村上先生のソロ演奏で「夜のプラットホーム」「天城越え」の2曲は、いつもながら先生が99歳とは思えない力強い音で迫力のある演奏を聞かせてもらいました。



村上先生のソロ演奏

村上浩一先生の足跡を紐解いてみると、昭和54年6月に関西ハーモニカ連盟が発足と同時にメンバーになられ、昭和58年2月に尼崎ハーモニカエコースの前身の「ハーモニカ愛好会」が発足当時からのメンバーで尼崎ハーモニカエコースと改名後も講師として活躍して頂きました。昨年(令和5年)10月の尼崎ハーモニカエコース創立40周年記念コンサートではお元気で指揮もして頂き感慨無量なコンサートになりました。この40年の歴史の中で練習曲として演奏させていただいた曲がなんと1500曲以上も編曲されてハーモニカの楽しさや合奏曲の素晴らしさを教えて頂きました。長年のご指導に対して心よりお礼申し上げます。先生におかれましては、勇退後も健康に留意されて、お元気でお過ごしになられることを願っております。(文責 雜賀 健)



先生を囲んで記念写真

# 堺ハーモニカ・アンサンブル活動報告

## 「いつもそばにハーモニカ」を本邦初演

吉村則次

毎年5月に、堺市のフェニーチェ堺にて、堺市生涯学習交流まつりスプリングフェスティバル（堺市との協働事業）というものが開催されており、われわれ堺ハーモニカ・アンサンブルは、他の多くの楽器の演奏や、コーラス、ダンス等の参加者に交じって、過去2回ハーモニカ合奏で参加しています（コロナ禍の期間は開催されないことがありました）。

今年は、その第21回、われわれにとって3回目のものが、2024年5月11日土曜日にフェニーチェ堺にて開催されました。

6曲を12分にわたり演奏しましたが、そのうち1曲に、われわれの連盟の歌、源馬恵子作詞、あらいなおこ作曲の「いつもそばにハーモニカ」（C調4パート）を入れました。

ハーモニカの世界以外で、一般のかたを対象に、この素晴らしい曲を4パートの合奏で演奏したのは、本邦初演ということになったかと思います。この曲を演奏できたこと、非常に光栄に、また嬉しく思いました。

演奏したその他の5曲は、「上を向いて歩こう」、「メッツガーのアンダンティーノ」、同じく「カノン」、「こきりこ節」、「今日の日はさようなら」で合計6曲でした。

みんな静かに、興味を持って聴いてくれました。

ハーモニカの普及拡大に、役に立てばいいなと思いました。

ハーモニカ連盟の歌「いつもそばにハーモニカ」は、7月7日（日）の連盟主催の交流会で、作曲者のあらいなおこさん、作詞者の源馬恵子さん、ほか源馬英人、岩本洋之、及び私が担当して練習をし、あと、参加者全員一緒に演奏をします。もう、締め切り日を過ぎておりますが、会報ハーモニー4月号P16の応募要領にしたがって、空きがあるかどうかを確かめの上、お申し込みください。

楽譜は、会報ハーモニー4月号p20に掲載のC調の四重奏用のものを使います。

複音ハーモニカはC,C#,B、クロマチック・ハーモニカ、バスハーモニカ、コードハーモニカ等をお持ちください。



堺ハーモニカアンサンブル  
2024/5/11  
堺市生涯学習交流まつり  
フェニーチェ堺

# 日本ハーモニカ芸術協会

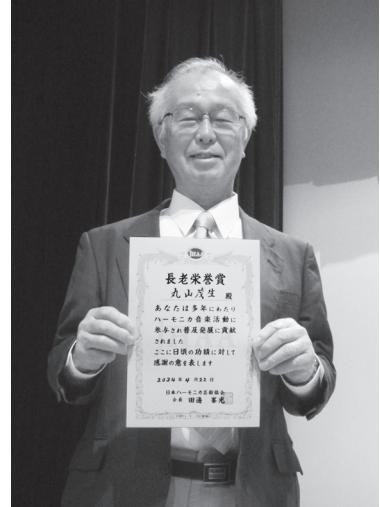
## 2024 年度研修会・総会・春のハーモニカまつり

報告 源馬英人

2024年4月22日（月）、日本ハーモニカ芸術協会の2024年度全国研修会、総会、および春のハーモニカまつりが開催されました。会場は、全国研修会が「アートホテル日暮里ラングウッド2階 朱鷺の間」、総会と春のハーモニカまつりが「日暮里サニーホール」でした。

### <全国研修会>

全国研修会では、“洋楽を複音ハーモニカで吹いてみよう！”というテーマで、同協会師範である楠光恵講師により、コーヒーのCMで有名になった「やさしく歌って」という曲の、ドミナント・ハーモニカとナチュラルマイナー・ハーモニカを使用した効果的な演奏法が紹介されました。同協会師範・黒田彩氏によるキーボード伴奏の協力も得て、非常に楽しい研修会となり、受講者は充実した時間を過ごしました。



丸山茂生さん

### <総会>

午後は会場を4階の「日暮里サニーホール」に移し、総会が開催されました。総会では、役員人事異動を含む様々な議題に加え、グレード認定証書や長老栄誉賞などの授与式が行われました。役員人事異動と授与式において、関西ハーモニカ連盟会員では以下の方々（敬称略）が、それぞれ対象となりました。

コンサート局長・理事：源馬英人

準師範：小野浩子

長老栄誉賞：高山美千代、 丸山茂生



源馬英人さん

### < 2024 春のハーモニカまつり >

午後3時から、呼び物の2024春のハーモニカまつりが幕を開けました。今回は二部構成となり、第1部では、2023年度の同協会「複音ハーモニカコンクール」優勝者である高柳ひろみ氏（ソロ・ミニドルの部）、矢内昭夫氏（ソロ・シニアの部）、アルパ・フィオーレ（デュオの部）、湘南ひまわり（トリオ／カルテット部門）と、「西日本ハーモニカコンテスト」優勝者である八連符+（大アンサンブル部門）が、それぞれ素晴らしい演奏を披露しました。15分の休憩を挟み、第2部では、田中恭枝氏、岩間朱美氏、木村正義氏というソロの名手たちに加え、アザレア・クアルテットが、それぞれ絶妙のテクニックで心に沁みる演奏を披露しました。相次ぐ名演に会場の熱気と感動は大いに高まり、聴衆は感動に包まれました。

# 複音ハーモニカ編曲賞受賞おめでとうございます

編集局

昨年、日本ハーモニカ芸術協会主催による第1回複音ハーモニカ編曲コンクールが開催されました。2023年11月12日に審査結果発表と表彰式が行われましたが、関西ハーモニカ連盟会員の木原淳さんと住田陽子さんが下記の作品で第二位および第三位の編曲賞を受賞されました。

木原 淳さん 第二位 オールドジョーの微睡（まどろみ）  
住田陽子さん 第三位 ていんさぐの花

編集局では、第2回以後の編曲コンクールに参加を目指している連盟会員の方もおられるかと考え、

- ①コンクール参加を思い立ったきっかけ（動機）は何でしょうか？
- ②編曲楽譜を提出するまでに、どのようなご苦労或いは難しさが有ったでしょうか？
- ③受賞して改めて感じられた事、喜びまたは残念だった事、そして参加することによって学ばれた事などが有れば教えていただきたい。

と、お願いしましたところ、下記のようなお言葉を頂きました。お忙しい所、誠にありがとうございます。

## 編曲賞を受賞して 木原 淳

今回の受賞は、私にとっては信じがたいことでしたが、素直に嬉しく、これからの励みになりました。

- ① 編曲コンクールの開催を知ったのは日本ハーモニカ芸術協会のホームページです。1980年（35才）にフルートの個人レッスンを始めた時の先生が作曲も手掛けておられ、私も作詞・作曲のまね事を始めました。ハーモニカの編曲は2002年にカルテット「らんかんず」を結成してからです。2015年からよし笛の編曲も始め、毎月1曲程度編曲を楽しんでおります。そんなことから自己満足の編曲を評価していただきたくて応募しました。
- ② 今回は「オールドブラックジョー」をベースにストーリーを作成してみました。すっかり年老いたジョーがケンタッキーの牧場で家族と団らん中に眠りに落ち、神様・両親・友人などの夢を見ていつの間にか息を引き取り家族が悲しむという設定です。各場面でのハーモニカによる表現、特にジョーが息を引き取る瞬間の表現に苦心しました。
- ③ 入賞の知らせとともに審査員のコメントがありました。その内容は成程と思うことばかりで、手抜きをした箇所もしっかりと指摘されていました。私は完成したと思うとほっとして、見直しをすることが不十分な時があります。物事にはこれがBestということではなく必ずBetterがあることを肝に銘じ、見直しを徹底することが大事だと思いました。

ハーモニカの楽しみ方は人それぞれだと思います。私の場合は、「自分の好きな曲を自分で編曲して自分で演奏すること」をモットーにこれからも楽しんでいきたいと考えております。

## コメントを頂きたくて応募 住田 陽子

- ① コロナ以前は、クロマチック5人のグループ「きいちゃんさい」で関西ハーモニカ祭りに出演し、ビートルズメドレーやサイモンとガーファンクルメドレーなどを市販の楽譜と自分の編曲譜をメドレーにして発表して楽しんでいましたが、コロナで解散。その年に芸術協会の上明子先生の「音見つけ」の講座にリモートで受講、メロディに合う対旋律を考えて1曲仕上げる機会を頂き、ソロの曲も自分で出来たらいいなど、昨年夏に思い立ちました。
- ② 沖縄の曲が好きだったので、「ていんさぐの花」を選びました。親がこどもにしつけとして言い聞かせる曲で、始めはおとなしく親の言う事に耳を傾ける子が、しびれを切らし動き回りながら「わかっている」と言うの想像し、音を考えました。難しかったのは、沖縄音階の上行形はすぐに音として出てくるのですが、下降形がしっくりとした音が出てこず、納得のいかない場所をどう直せばいいか悩みました。
- ③ コンクールで審査員のコメントが頂けるのを知り、応募することにしました。コメントを読み、納得のいかないところは「やはりそうか」「なるほど」と思えたのが良かったと思います。反省点は、自分の中に沖縄音階が入っていない、使いこなせていない事だと思いました。

どんな音にしようかと考えたり悩んだりしても、何かの形に曲が仕上がるの楽しいことだと思えるようになりました。

## 行って、見て、聞いて Vol.23 「作曲家の自筆譜」 岩本洋之

20世紀最高のヴァイオリニストと呼ばれたアイザック・スター（当時ポーランド領（現ウクライナ領）だったクレメネツ生まれ（1920～2001））の言葉に「作曲者の自筆譜を研究して、フレージングやアーティキュレーションを考え、弓使いを工夫し、・・・」とあり、先日（2024.2.10.）88歳で亡くなられた小澤征爾さんや著名な指揮者も「作曲家の表現変化が見られる自筆譜やオリジナル楽譜から、創作の初めから完成に至る間の苦悩の跡を知る」など語られています。

現代ではピアノ自動採譜は勿論、演奏されている音のデータから機械的に楽譜が作成される、等々の技術を使って作曲もされていると思われる。その場合、1曲が完成するまでに膨大な数の試行錯誤データが生成される、或いは生成できる、しかし、それらデータは後世には残らないでしょう。

作曲家が心魂を傾けて産み出した1曲の「自筆譜」というものが消滅していく、と考えると何か大きなものが失われそうな気がします。

# ハーモニカ・フォーラム 2024

報告 源馬英人

2024年4月21日(日)、東京の「アートホテル日暮里ラングウッド 孔雀の間」において、全日本ハーモニカ連盟主催の「ハーモニカ・フォーラム 2024」が開催されました。

## <サミット・カンファレンス>

式は、会長挨拶／出席者紹介／「日本ハーモニカ賞」授与式／議事という構成で進みました。会長挨拶で真野照久会長は3月に関西ハーモニカ連盟主催で行われた「スプリングコンサート 2024」に言及され、その成功と若い力の躍進を歓迎されました。

「日本ハーモニカ賞」授与式および人事異動においては、関西ハーモニカ連盟から以下の方々（敬称略）が対象となりました。

日本ハーモニカ賞（奨励賞）：小林希久子

新幹事：岸元彩

幹事→理事：小林希久子、富久鉄男、  
中崎利枝子

また、本年度より全日本ハーモニカ連盟は登録講師制度を実施することになり、その主旨と目的が真野会長から説明されました。関西地域におけるこの制度の窓口業務は、同連盟常任理事である梁木進と源馬英人が行います。



小林希久子さん

## <シンポジウム>

シンポジウムでは、舞台俳優・歌手として高名な石鍋多加史氏により、「ハーモニカをより良い響きで演奏するため“歌心”を知る」という標題の講演が行われました。

石鍋氏は「荒城の月」、「七夕さま」、「大きな古時計」、「鞠と殿さま」など、一つ一つの歌のエピソードとともに、プロ歌手の立場から詞の鮮やかな分析を紹介され、それに基づく素晴らしい歌唱を披露されました。まさに“歌心”を存分に活かした歌唱であり、こうした感性と技術は、そのままハーモニカ演奏に応用すべき、非常に価値あるものでした。



ドリミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

## 準師範試験に合格して

小野浩子

2024年4月22日、日本ハーモニカ芸術協会総会に於いて(日暮里サニーホールで開催) “準師範認定証”を田邊会長から授与頂け、嬉しさで涙が滲みながらの笑顔でした。

20年近く前に複音ハーモニカと恩師に出会えた事からアジア大会やドイツの世界大会を始め、様々なコンテストやイベントにも出場。

この度準師範にまさかの合格させて頂けて感謝の気持ちで一杯です。「Never give up。焦らなくて良い、いつか必ず合格するよ。」との恩師の温かい励ましが支えになりました。

ピアノやクロマチックハーモニカ演奏も大好きです。会社員の傍ら介護福祉士や音楽療法士等の資格取得も致しました。

先ず『古を尊び学び続けて、更には新陳代謝前進努力』し、『ハーモニカがこんなに楽しい』事をお伝えしていけたら良いなと思います。今後は、『自分の出す音に責任を持つ』を目指して頑張りたいです。

私にとってハーモニカは、今を大切に生きる為の必須アイテムです。かけがえのない仲間との出会いをこれからも大切に、一緒にハーモニカを楽しみたいです。本当にありがとうございました。



## 第3回全日本ハーモニカ演懐コンクール

源馬英人

全日本ハーモニカ連盟主催の第3回全日本ハーモニカ演懐コンクールが、2月25日（日）に高松市のレクザムホールで開催されました。瀬戸内海に面して堂々とそびえ立つレクザムホールは、アプローチ階段の石垣が「城」のような風格を漂わせ、コンクールが行われた小ホールでも800席以上の収容力を誇ります。この立派なホールを舞台に、今回は四国ハーモニカ連盟の宇佐美進会長の指揮の下、全日本ハーモニカ連盟の実行委員と四国ハーモニカ連盟役員が協力して運営に当たりました。大阪（第1回）と東京（第2回）での経験を踏まえ、演懐コンクールも全国イベントとして、今やすっかりハーモニカ界に定着した感がありました。

コンクールは全日本ハーモニカ連盟の真野照久会長の開会挨拶で幕を開けました。それに続き大会

ルールの説明を経て、プログラムに従い、「無伴奏ソロ」、「伴奏付きソロ」、「複音ハーモニカ小アンサンブル」、「クロマチック・その他小アンサンブル」という四つのカテゴリーの本選が行われました。予選を勝ち抜いた出演者たちは、それぞれ見事な技量と歌心で演奏し、ステージにはコンクールの緊張感とともに独特の華やかさがあふれました。各部門の受賞者および演奏曲は以下のとおりです。(敬称略)

#### <第一カテゴリー 無伴奏ソロ部門>

- |                |        |
|----------------|--------|
| 第一位：菊住さよ子（熊本県） | 「冰雨」   |
| 第二位：丹羽悦子（神奈川県） | 「悲しい酒」 |
| 第三位：檜垣晴美（愛媛県）  | 「鳥取砂丘」 |

#### <第二カテゴリー 伴奏付きソロ部門>

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 第一位：熊谷みら（神奈川県） | 「越冬つばめ」       |
| 第二位：小林正人（静岡県）  | 「見上げてごらん夜の星を」 |
| 第三位：綿谷里依子（大阪府） | 「飢餓海峡」        |

#### <第三カテゴリー 複音ハーモニカ小アンサンブル部門>

- |                            |             |
|----------------------------|-------------|
| 第一位：ハーモニカアンサンブル奏楽&ゆかり（徳島県） | 「暗い港のブルース」  |
| 第二位：テンポラリー（愛媛県）            | 「能登はいらんかいね」 |
| 第三位：音彩（徳島県）                | 「TSUNAMI」   |

#### <第四カテゴリー クロマチック・その他小アンサンブル部門>

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| 第一位：チーム♪レディクロ（滋賀県） | 「UFO」       |
| 第二位：KAFUKA（神奈川県）   | 「恋のバカンス」    |
| 第三位：アヨリズム（大阪府）     | 「君は薔薇より美しい」 |

#### <特別表彰>

- |                  |         |
|------------------|---------|
| グランプリ：熊谷みら（神奈川県） | 「越冬つばめ」 |
| 特別賞：竹内寿子（兵庫県）    | 「雪椿」    |

関西ハーモニカ連盟から多くの会員がこのコンクールに参加しました。とりわけ、特別賞を受賞した竹内寿子さんと、「クロマチック・その他小アンサンブル」部門で第三位を受賞したアヨリズムのお二人（井上文さん、中村淑子さん）は素晴らしい演奏を披露されました。また、「無伴奏ソロ部門」の小野浩子さん、東本洋一さん、「伴奏付きソロ部門」の井上文さんも、それぞれ歌心のこもった見事な演奏でした。

本選終了後は審査員の先生方による、これぞ演歌・懐メロ！というスーパーライブがあり、会場に集まった人々は一日の集大成となる名演奏に酔いしれました。それに続き、各部門の審査発表と表彰式・記念撮影を経て場所を上階に移し、懇親会が開かれました。出演者、審査員、役員が一堂に会して、美酒とご馳走に舌鼓を打ち、親しく歓談しながら互いの労をねぎらい、健闘を讃え合いました。

次回（第4回）の全日本ハーモニカ演懐コンクールは2025年2月15日（土）に、名古屋市のウィンクあいちで開催されます。実行委員一同、多くの皆様の参加をお待ちしております。

れんめいひろばでは、読者の皆様からのハーモニカに関する「お役立ち情報」の提供や「教えて欲しい事」や「トピックス」等の投稿を歓迎します。☆新たに「つぶやき」コーナーを設けます。日頃考えていること、皆さんに語りかけたい事などを簡潔にまとめてご寄稿下さい。☆投稿者氏名と希望するタイトルを付けてワード文書をEメールに添付して編集室へお送りください。但し原稿内容やページ数の都合で全て掲載されるとは限りません。

### ■ハーモニカ親子について考える「徳永延生さん親子のコンサートを聞いて」（吉村則次）

2024年5月5日（日）、大阪市中央区心斎橋の国際楽器社4階ホールで、当連盟特別顧問の徳永延生／徳永有生クロマチックハーモニカラライブが開催された。チケット3500円。

ほぼ満席の状態で、2時間にわたり、親子個別に、またデュエットで演奏され、親子だからこそ感じられる思いやり、暖かさがあり、ほのぼのした、楽しいライブであった。伴奏は、いつものピアノ多田恵美子さん。

徳永延生親子のコンサートは、今までたびたび開かれて来たが、回ごとに上達されて、羨ましい限りであった。

われわれのまわりにも、親子ともハーモニカを吹かれるかたが何人かおられるが、双方ともプロ級であるというかたは少ない。

ちなみに私の息子は、私の練習を家で聞かされていたはずが、ハーモニカにまったく興味を示さず、他の分野に進んでしまった。親のやることは、やかましく、イライラするだけと感じられていたものと思う。

徳永有生さんの演奏は、3月30日に開催された当連盟主催のスプリングコンサートに行かれたかたはお聞きになられたかたも多いと思うが、これからも楽しみである。



徳永延生・徳永有生親子ライブ  
2024/5/5 国際楽器社ホール

## ■ハーモニカアンサンブル片桐の20周年記念コンサートを聴いて」（鐘ヶ江義行）

2024年4月13日（土）、やまと郡山城ホールで、ハーモニカアンサンブル片桐が、第11回ハーモニカポップスコンサートを行った。本コンサートは迎えて20周年記念コンサートにあたる。アンサンブルメンバーは43名、贊助出演者は6名、総勢で約50名の大アンサンブルである。楽器の構成は、ソプラノシングルハーモニカ、アルトシングルハーモニカ、アルトパイプホルンハーモニカ、鍵盤ハーモニカ、アコーディオン、フルート、ギター、ベース、キーボード、ドラムス、パーカッションである。シングル（単音）ハーモニカが中心のアンサンブルである。演奏曲は、懐かしい昭和メロディーをはじめとしてジャズ、クラシック、ラテン、ポップスの20曲であった。入場料は無料であった。

関西ハーモニカ連盟は2004年10月16日、やまと郡山城ホールで、第15回ハーモニカ祭りを開催している。出演数96組を大ホールと小ホールに振り分けて、1日で演奏会を終了した。私は、聞きたい曲を選択し、大小ホールを行き来し、演奏を聞いたことを、懐かしく思い出した。

ハーモニカアンサンブル片桐のコンサートで感じたこと思い付くまま記述する。

やまと郡山城の大ホールは、900名超えのお客様数であった。お客様はハーモニカ愛好者だけでなく、出演者の友人・知人も来場されたようだ。メンバー員の紹介時、拍手の大きさで気づいた。連盟のハーモニカ祭りでも、なかなか集客できないお客様数である。

単音ハーモニカのアンサンブルであり、複音のトレモロがない。ハンドカバーでビブラート音があった。コード、バスハーモニカがないので、キーボードとギター、ベースでカバーされた。友情出演の女性コーラスグループ（フラワーバスケット）とハーモニカ演奏のコラボとなった。楽曲は、「いのちの歌」だった。さらにハーモニカ演奏でお客様の歌う曲が数多くあり、舞台と観客席は一体になった。

お客様が歌われた曲は「翼をください」、「時代」、昭和のTVヒーローズ「月光仮面、ハリマオ、少年ゼット、赤胴鈴之助、少年探偵団、鉄腕アトム」であった。歌詞はプログラムに記載されていた。複音ハーモニカは静聴するが、本単音ハーモニカコンサートは会場のお客様が陽気に歌いだす演奏会であった。これもハーモニカの楽しみ方の一つであろう。



ソプラノ／アルトシングルハーモニカ



アルトパイプホルンハーモニカ

# 「ハーモニカ講習会＆アンサンブル発表会」レポート

北村サユリ

2024年3月下旬に、当教室（北村サユリクロマチックハーモニカ教室）と錦織クロマティックハーモニカ教室（代表：錦織のり子先生）との合同イベントを京都市内のレンタルホールにて開催いたしました。

前半のハーモニカ講習会では、2部屋に分かれて各45分の講座を6講座行いました。

- 1限 ①タングブロック奏法入門（担当：錦織）  
②譜読みに強くなる「音符分割法」入門（担当：北村）
- 2限 ①アンサンブル入門（担当：錦織）  
②リズムトレーニング（担当：北村）
- 3限 ①基礎トレーニング講座（担当：錦織）  
②音楽を楽しみ続けるための栄養学入門（担当：橋本[分子栄養学講師]）



どの講座もみなさん熱心に受講してください、「中身の濃い講座でした」「日頃教えていただく機会がない錦織先生の講座は新鮮で、北村先生同様パワフルでした」などご感想をいただきました。

今回、当教室受講生の橋本さんにご協力いただき、栄養学の講座も入れました。長く講師の仕事をしていて、ハーモニカを楽しむことができる心身の健康あってのこと、そのためには栄養が重要であることを痛感しています。興味や関心、集中力の低下を年齢のせいと諦めず、日頃の食事に気を使っていただくきっかけになればと思います。

「アンサンブル発表会」では、3チームに分かれていただきハーモニカ四重奏の楽曲をそれぞれ練習しました。事前に曲目とパートは決めており自宅で練習して来ていただいているが、みんなで合わせるとまた違った難しさがあり、楽しさがあります。

アンサンブル講座を担当してくださった錦織先生を中心に、各チームを回ってアドバイスをさせていただきながら仕上げました。

最後に各チームの発表を行いました。どのチームも、1時間前とは比べものにならないくらい素晴らしい仕上がりでした。

みなさんからは「アンサンブルの難しさや楽しさを味わわせて頂きました」「アンサンブルもとても楽しかったです♪」などご感想をいただきました。

今回、当教室としてははじめての試みでしたが、参加された方は一日楽しんでくださったようでした。今後も楽しくてためになるイベントを開催できればと思います。  
ありがとうございました。



## 会員異動のお知らせ（2024年7月号）

2024.5.27 現在

事務局次長 角野まゆみ

当連盟では、従来2年毎に会員名簿を作成し、個人会員・団体会員代表者に限定し配布していましたが、取り扱いを慎重に検討した結果、その後は会報No.232(2023年4月号)の16頁に掲載の方向で取り扱うことと致しました。  
「お知らせ」には新入会された方の住所は原則として市・郡(東京都は区名)まで記載しますが、事情のある場合はお申し出ください。会報236号(2024年4月)でお知らせ以降の会員異動は次の通りです。  
(敬称略)

### (個人入会)

通番	会員番号	氏 名	〒	住 所	受付日
1	779	中里 一義	590-	堺市	2024.3.25
2	780	安田 薫	534-	大阪市	2024.3.25
3	781	中辻 治	631-	奈良市	2024.5.22

### (2024年度：団体登録)

通番	団体番号	団 体 名	代 表 者	会員数	受付日
1	102	毎日ハーモニー・キャッツ	中崎利枝子	10→11	2024.5.24

### (団体代表者変更)

通番	団体番号	団 体 名	(新) 代 表 者 名	(旧) 代 表 者 名
1	42	枚方ハーモニカ同好会	星野 四郎	中村 逸男
2	74	NHKガーデンズ	川崎 和美	松本千佳子
3	100	垂水ハーモニカ友の会	坂本 吉昭	中村 純

2024.5.27現在の個人・地域外個人・準・賛助・特別の合計会員は201名、団体会員は383名(44団体)です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等の変更は必ず  
「事務局次長 角野まゆみ」へお知らせ下さい。

連絡先 〒650-0027 神戸市中央区中町通3丁目1-8-703

電話(FAX) 078-754-8820

Eメール funyakak2@arion.ocn.ne.jp

かくの  
角野まゆみ

■会報 No236.4月号で、連盟ホームページ(HP)は、HP構築ソフト技術を保有するHP担当者1名で運営していると記載しました。その後、幸いにも連盟の現常任理事から1名の協力者が現れました。現HP管理者は協力者のスキルアップに努めてまいります。協力者のスキルアップの方法としては、現HP管理者がリモートで協力者のパソコンを操作しながら、HP作成の実務を徐々に学んでいただきます。その過程では徐々に担当ページを増やすことにより効率的な技術移管が進むものと期待しています。すでにその協力者はパソコン操作の知識を有しておりますが、それでも技術移管には一年程度が必要と思われます。

これでやっと複数人でHPを運営する体制の方向性が整います。今後のHPのさらなる充実にご期待ください。連盟HPでは即時的な情報を掲載(発信)できます。連盟HPに掲載の情報は、誰でもパソコンやスマホで検索・閲覧できます。

即時的な情報発信は会報ではとても達成できないことです。特に、お知らせの欄は、最新情報なので検索・閲覧下さい。

会報にはハーモニカカレンダーを記載しています。連盟HPのハーモニカカレンダーも会報発行の周期に合わせた更新で、3ヶ月に1回でした。今後、連盟HPのハーモニカカレンダーは、毎月1日に更新していく計画です。皆様の連盟HPの検索・閲覧を期待します。(鐘ヶ江義行)

■連盟では多彩な人材を求めています。編集局でも会報の編集を手伝って頂ける方を歓迎します。ホームページは一般の方々にハーモニカの魅力を知っていただき、連盟の活動を広く宣伝する役割が有ります。一方、会報は①連盟の機関誌として活動計画、実施、結果を記録に留め、②各会員がどのように活躍しているか活動情報を共有し、学びと交流に寄与しています。是非、気軽に声をおかけください。(岩本洋之)

## 次号 締切日

次号 第238号（2024年10月号）の  
原稿締切りは**8月12日（月）**、会報編集室必着でお願いいたします。  
同封物締切りは**9月9日（月）**です。発行は9月中旬の予定ですが、  
諸事情により変動する場合があります

### お問い合わせに関するお願い

当連盟へのお問合せは下記の事務局長宛てにお寄せください。また各部局へのお問合せ、編集局へのご寄稿、情報提供など、e-mail でお寄せいただくか、写真や書類等でお送りいただく場合は送り先についてお問い合わせください。各部局長の連絡先は表紙裏の組織表に掲載されているとおりです。(編集局)

## 関西ハーモニカ連盟 会報 第237号 (2024年7月号)

発行人 吹上 晴彦（理事長）  
編集人 鐘ヶ江義行（編集局長）  
事務局 源馬 英人（事務局長）〒520-2101 大津市青山8-6-14  
TEL (Fax) 077-549-3329  
e-mail: kansai.harmonica@gmail.com  
公式ホームページ : <https://kansai-harmonica.org/>  
印刷・製本 株式会社カード & メディア



ドレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

# HARMONY

